

報道機関各位

(プレスリリース)

2017年7月24日

公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター

7th World Centenarian Initiative

CD34 陽性細胞が変える再生医療の世界

— 治験実施による早期実用化を目指して —

を開催します

公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター（兵庫県神戸市、センター長：福島雅典、以下TRI）は、9月9日、『7th World Centenarian Initiative CD34 陽性細胞が変える再生医療の世界—治験実施による早期実用化を目指して—』を東京の虎ノ門ヒルズにて開催いたします。

TRI 設立10周年を迎えた2013年から開催して参りました「World Centenarian Initiative」は、100歳（Centenarian）現役、活力ある百寿社会を目指して企画したシンポジウムです。

7回目となる今回は、「CD34陽性細胞」によって、すぐそこまで実用化が迫った再生医療をテーマにいたします。CD34陽性細胞は、骨髄や血液中に存在する未分化な細胞で、血管の閉塞した臓器や組織に移植されると血管再生に寄与します。これまでにCD34陽性細胞移植による、慢性重症下肢虚血患者に対する下肢血管再生治療が試みられており、低侵襲、治療効果・安全面ともに優れた成績が報告されています。下肢血管再生以外にも、骨・血管再生、肝臓再生などの治験・臨床試験が、いずれも進行中・準備中であり、難治性骨折や肝硬変、さらには狭心症・心筋梗塞・心不全などの心臓疾患、脳梗塞など、様々な重症疾患に対する画期的かつ新しい治療法になり得ると期待されています。

本シンポジウムは、これら疾患に対するCD34陽性細胞への期待・可能性について、欧州、米国、日本を代表する研究者の講演を通じて、治験実施による早期実用化を目指し最新の情報を共有することを目的としています。

本シンポジウムは、これら疾患に対するCD34陽性細胞への期待・可能性について、欧州、米国、日本を代表する研究者の講演を通じて、治験実施による早期実用化を目指し最新の情報を共有することを目的としています。

プレスの皆様を通じて、広く各界にご案内いただき、当日は、万障お繰り合わせの上、ご参集いただけますと幸いです。



7th World Centenarian Initiative International Symposium

Clinical Application of CD34-Positive Cells

for Cardiac, Cerebral, Vascular, Bone and Liver Regeneration

CD34 陽性細胞が変える再生医療の世界
— 治験実施による早期実用化を目指して —

日時 2017.9.9 (Sat) 13:00-18:00 (受付開始12:30)

場所 虎ノ門ヒルズフォーラム 4F [Hall B]
〒106-6305 東京都港区虎ノ門1-23-3 (銀座線虎ノ門駅)1号出口 徒歩約5分

13:00-13:30 Opening Remarks
月本 眞彦 (臨床研究情報センター)

13:05-15:25 Session I
CD34陽性細胞、CD133陽性細胞による心臓骨・血管再生治療
(座長) 月本 眞彦 (臨床研究情報センター)

- CD34+ Cell Therapy for Ischemic Tissue Repair: Two Decades of Evidence
Douglas W. Losordo (California Biomedicine, Inc., USA)
- CD34+ Cell Therapy for Chronic Heart Failure: Clinical Experience in More than 200 Cases
Bojan Vrtovc (Ljubljana University Medical Center, Slovenia)
- Induction of cardiac regeneration is linked to a response signature of CD133 and SH2B3
— Outcome analysis of the randomized Phase III PERFECT trial
Gustav Steinbock (Research Medical University, Germany)
- CD34+ stem cells for Acute Ischemic Stroke
Somn Banerjee (Emory College Healthcare NHS Trust, UK)

(Discussion) 月本 眞彦 (臨床研究情報センター) 特別講演

15:35-16:50 Session II
CD34陽性細胞、胎幹細胞による末梢血管再生治療
(座長) 藤井 安規 (徳島大学)

- 骨髄由来「CD34」陽性細胞による末梢血管再生治療
月本 眞彦 (臨床研究情報センター)
- 末梢血管再生 (CD34) 陽性細胞によるCD34陽性細胞由来の血管再生
小林 健三 (徳島大学)
- The use of adipose tissue stem cells in the treatment of patients with critical ischemia
Andrei Kallinin (Central Clinical Hospital of the Presidential Administration of Russia, Russia)

17:00-17:30 Session III
CD34陽性細胞による骨髄再生治療
(座長) 小林 健三 (徳島大学)

- 骨髄再生によるCD34陽性細胞由来の骨髄再生
月本 眞彦 (臨床研究情報センター)
- 骨髄再生によるCD34陽性細胞由来の骨髄再生
月本 眞彦 (臨床研究情報センター)

17:50-18:00 Closing Remarks
(座長) 月本 眞彦 (臨床研究情報センター)

【主催】公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター (TRI)
【共催】 Calabris Biomedicine, Inc.
【協賛】 虎ノ門ヒルズ (虎ノ門ビル)

【講師】 文部科学省、厚生労働省、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)

(お問い合わせ先)
公益財団法人先端医療振興財団
臨床研究情報センター オンライン参加登録事務局
〒650-0047 神戸市中央区港島南町1-5-4 E-Mail: tri.workshop@tri-kobe.org

参加申込 ▶ <http://www.tri-kobe.org>

★ 350名 (事前登録のみです)
【参加無料】
日英同時通訳あり

◆ 開催概要

タイトル：7th World Centenarian Initiative

Clinical Application of CD34-Positive Cells for Cardiac, Cerebral, Vascular, Bone and Liver Regeneration

CD34 陽性細胞が変える再生医療の世界 – 治験実施による早期実用化を目指して –

日時：2017年9月9日（土）13:00-18:00（受付開始 12:30）

会場：虎ノ門ヒルズフォーラム 4F [Hall B]（〒105-6305 東京都港区虎ノ門1-23-3）

言語：日本語／英語（同時通訳あり）

主催：公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センター

◆ 参加申込み

定員（350名）に達し次第、締め切ります。参加費は無料です。

参加を希望される方は、オンライン登録（<http://www.tri-kobe.org>）による事前申込みを行ってください。

◆ 報道関係者の皆様へ

報道関係者席をご用意します。取材を希望される方は、同封の「取材申込書」に必要事項を記入しFAXでお申込みください。（取材申込書はウェブサイトからもお取り寄せいただけます）

◆ 別添資料

取材申込書、シンポジウム案内（チラシ）

臨床研究情報センター（TRI）とは：

TRIは、アカデミアにおける初めてのデータセンター・解析センターであり、日本の文部科学省と神戸市によって、公益財団法人先端医療振興財団 臨床研究情報センターとして2003年に創設されました。臨床研究を主導するすべての研究者と医師に対して、研究相談を受け付け、計画の策定から解析までを一貫して支援しており、現在までに支援してきた臨床試験・臨床研究は6月末で330件を突破しています。TRIは、さまざまな技術革新、基盤整備、科学創成を進め、日本における臨床研究・臨床試験の一層の発展を通じて、国民の健康の向上に貢献します。・臨床研究情報センター（TRI）URL：<http://www.tri-kobe.org>



<リリースに関するお問い合わせ先>

(公財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター 企画・広報部 あまたつ 天辰、北浦

TEL：078-303-9095 E-Mail：tri-pr@tri-kobe.org